

御嵩町橋梁個別施設計画



令和7年7月

御 嵩 町
建設部 建設課

1. 老朽化対策の基本方針

(1) 背景

本町が管理する橋梁は、令和5年3月末現在156橋あり、今後、急速に老朽化橋梁の増加が見込まれるが、従来の事後保全型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・更新等に要する費用が増大となることが懸念される。

(2) 目的

アセットマネジメントの考え方を導入し、従来の「事後保全型の維持管理」から、定期点検により橋梁の状態を把握し、点検結果に基づく補修を計画的に行う「予防保全型の維持管理」に移行することで、橋梁の長寿命化を図り、維持管理及び更新費用等のライフサイクルコストの縮減を目指すとともに、道路ネットワークの安全性・信頼性の確保を図ることを目的とする。

(3) 基本方針

定期点検の点検結果により評価された健全性から修繕が必要な橋梁を選定した後、新技術を活用する等、ライフサイクルコストを含めた費用比較により適切な修繕方法又は更新を決定し、対策を実施する。

なお、定期点検の結果から、健全性Ⅲと評価された橋梁は、早期に対策が必要なため、速やかに修繕等を実施する。

また、道路利用者及び第三者への被害が懸念される損傷が発見された場合には、健全性に係わらず、速やかに修繕等を実施する。

(4) 計画期間

橋梁長寿命化修繕計画の計画期間は10年（令和5年度から令和14年度）とする。

(5) 管理橋梁の現況

本町が管理する道路施設の概要を表1-1に、道路橋の一覧を表1-2にそれぞれ示す。

表 1-1 本町が管理する道路施設の概要

道路施設	現況（令和4年3月末現在）
道 路	管理延長 277.85 km
道 路 橋	橋 梁 数 156 橋
路 線	路 線 数 860 路線

表 1-2 本町が管理する道路橋の一覧表(1)

通番	橋 梁 名	路 線 名	橋長	幅員	形式	径間数
1	新川橋	千ノ井－真多羅線	32.0	16.8	PC橋	2
2	顔戸橋	川原野－南大桜線	56.0	5.0	RC橋	6
3	顔戸橋橋側歩道橋	川原野－南大桜線	56.0	2.1	PC橋	4
4	天王橋	田中－長谷線	28.4	8.2	鋼橋	1
5	門前橋	西之門－平芝線	54.6	12.8	PC橋	2
6	前沢橋	井尻－大久後線	39.0	8.2	PC橋	1
7	大洞橋	十五枚天王洞線	27.0	6.2	鋼橋	1
8	上河原橋	笹取－和口線	28.0	5.2	PC橋	2
9	送木橋	上之郷 6 号線	29.5	4.7	鋼橋	2
10	平芝橋	御嵩 6 0 号線	51.9	5.2	鋼橋	2
11	木下橋	御嵩 1 2 3 号線	50.7	6.8	鋼橋	3
12	見上橋	中 2 7 3 号線	50.8	5.2	PC橋	3
13	欠橋	中 2 7 4 号線	50.3	4.3	鋼橋	3
14	美佐野高橋	上之郷 9 号線	17.0	6.1	RC橋	2
15	野崎橋	伏見 1 3 5 号線	57.0	4.1	PC橋	3
16	中切橋	上之郷 7 号線	39.3	5.2	PC橋	2
17	押山橋	上之郷 1 3 8 号線	19.0	11.0	PC橋	1
18	興垂橋	上之郷 7 8 号線	25.2	5.2	鋼橋	1
19	自害谷橋	上之郷 1 3 5 号線	21.7	6.2	PC橋	1
20	金ヶ崎跨道橋	伏見 2 1 8 号線	33.9	4.9	PC橋	1
21	菰切橋	三反田－切木線	8.4	7.3	PC橋	1
22	日陰田 1 号橋	三反田－切木線	4.3	7.0	RC橋	1
23	日陰田 2 号橋	三反田－切木線	3.2	8.5	RC橋	1
24	西向田橋	三反田－切木線	7.3	8.0	PC橋	1
25	切木田橋	三反田－切木線	14.7	7.3	PC橋	1
26	芝作橋	田中－長谷線	3.2	7.8	RC橋	1
27	津橋高橋	道東－大洞線	12.0	7.7	PC橋	1
28	勿田 1 号橋	勿田－沼線	5.0	27.5	溝橋	1
29	東森下 2 号橋	勿田－沼線	5.0	11.8	溝橋	1
30	東森下 1 号橋	勿田－沼線	5.8	14.5	溝橋	1
31	中山 2 号橋	勿田－沼線	3.7	7.2	RC橋	1
32	藤之木 2 号橋	四十八－杉ヶ崎線	5.7	6.0	RC橋	1
33	鬼門坊橋	上之郷 1 号線	11.3	4.8	PC橋	1
34	打越橋	上之郷 1 号線	3.8	4.3	溝橋	1
35	小原橋	上之郷 1 4 3 号線	5.3	3.9	RC橋	1
36	中央橋	上之郷 1 4 7 号線	4.8	4.1	PC橋	1
37	新設未点検	上之郷 3 号線	9.2	4.2	PC橋	1
38	丸山橋	上之郷 6 号線	3.7	8.4	溝橋	1
39	下小澤橋	上之郷 6 号線	4.4	1.5	RC橋	1
40	道合 1 号橋	上之郷 7 号線	5.4	3.6	RC橋	1
41	鬼岩橋	上之郷 1 0 号線	12.7	4.2	PC橋	1
42	烏帽子岩橋	上之郷 1 0 号線	7.8	3.9	石橋	2
43	川上 2 号橋	上之郷 1 7 号線	10.0	3.8	鋼橋	1
44	川上 1 号橋	上之郷 1 8 号線	4.7	3.0	RC橋	1
45	田之頭橋	上之郷 2 1 号線	3.1	4.6	RC橋	1
46	平橋	上之郷 2 2 号線	8.3	3.4	PC橋	1
47	中島橋	上之郷 3 0 号線	12.2	1.2	鋼橋	1
48	日陰橋	上之郷 3 4 号線	10.8	3.5	PC橋	1
49	勿田 3 号橋	上之郷 3 5 号線	11.0	1.2	鋼橋	1
50	日陰前 2 号橋	上之郷 3 8 号線	4.4	5.3	RC橋	1

表 1-2 本町が管理する道路橋の一覧表(2)

通番	橋 梁 名	路 線 名	橋長	幅員	形式	径間数
51	日陰前1号橋	上之郷40号線	4.1	4.5	RC橋	1
52	沼1号橋	上之郷48号線	4.4	4.7	RC橋	1
53	中山1号橋	上之郷49号線	3.7	4.4	RC橋	1
54	沼2号橋	上之郷50号線	3.7	4.4	RC橋	1
55	向田橋	上之郷142号線	5.7	14.7	RC橋	1
56	小屋洞山橋	上之郷59号線	3.3	2.3	RC橋	1
57	井之平橋	上之郷66号線	3.6	8.2	RC橋	1
58	堂之前橋	上之郷67号線	3.3	9.4	RC橋	1
59	次月橋	上之郷69号線	10.3	6.1	RC橋	1
60	木屋洞橋	上之郷205号線	13.0	4.3	鋼橋	1
61	大平橋	上之郷74号線	6.0	2.0	鋼橋	1
62	川原田橋	上之郷188号線	5.4	3.5	RC橋	1
63	西ノ前橋	上之郷95号線	6.0	4.1	RC橋	1
64	井ノ上橋	上之郷190号線	6.2	3.0	RC橋	1
65	宮下橋	上之郷107号線	5.7	3.7	RC橋	1
66	下平田橋	上之郷129号線	10.7	4.6	PC橋	1
67	平田橋	上之郷131号線	3.3	4.8	RC橋	1
68	岩谷洞橋	上之郷73号線	6.2	4.6	RC橋	1
69	道合2号橋	上之郷183号線	2.5	5.6	溝橋	1
70	道合3号橋	上之郷180号線	3.8	4.8	RC橋	1
71	向田1号橋	上之郷167号線	4.5	4.5	RC橋	1
72	宮下橋	上之郷194号線	6.3	5.0	PC橋	1
73	鳥取2号橋	上之郷212号線	7.0	4.8	RC橋	1
74	渡瀬橋	田中一長谷線	3.9	5.4	RC橋	1
75	長谷2号橋	尼ヶ池一長谷線	3.4	10.0	溝橋	1
76	四十八橋	四十八一杉ヶ崎線	2.3	9.0	溝橋	1
77	栢森橋	栢森一板良線	4.5	5.3	RC橋	1
78	菘田橋	御嵩1号線	2.2	7.1	溝橋	1
79	唐沢橋	御嵩1号線	7.3	5.8	溝橋	1
80	丹所橋	御嵩44号線	8.0	1.3	鋼橋	1
81	長谷3号橋	御嵩60号線	10.5	4.7	PC橋	1
82	平芝2号橋	御嵩62号線	6.3	4.6	RC橋	1
83	平芝1号橋	御嵩63号線	11.2	5.2	PC橋	1
84	板良橋	御嵩64号線	10.4	4.7	PC橋	1
85	千ノ井橋	御嵩85号線	2.9	5.0	溝橋	1
86	飛田橋	御嵩92号線	2.7	4.3	RC橋	1
87	末国1号橋	御嵩94号線	4.5	4.2	RC橋	1
88	末国2号橋	御嵩94号線	2.5	6.5	RC橋	1
89	末国4号橋	御嵩95号線	2.2	3.2	RC橋	1
90	南町1号橋	御嵩101号線	7.0	6.6	RC橋	1
91	末国3号橋	御嵩102号線	8.5	4.9	PC橋	1
92	末国5号橋	御嵩102号線	2.6	4.4	RC橋	1
93	南田1号橋	御嵩105号線	6.0	4.3	RC橋	1
94	南町2号橋	御嵩109号線	3.3	7.6	RC橋	1
95	北町4号橋	御嵩112号線	2.4	1.9	鋼橋	1
96	南田3号橋	御嵩115号線	5.8	3.8	RC橋	1
97	大西1号橋	御嵩119号線	6.4	2.7	RC橋	1
98	南田2号橋	御嵩125号線	7.1	3.3	RC橋	1
99	南田4号橋	御嵩125号線	5.9	2.7	鋼橋	1
100	南町4号橋	御嵩125号線	8.4	4.0	PC橋	1

表 1-2 本町が管理する道路橋の一覧表(3)

通番	橋 梁 名	路 線 名	橋長	幅員	形式	径間数
101	北町1号橋	御嵩128号線	9.0	2.3	PC橋	1
102	丹所上橋	四万堂一大西線	10.1	8.5	PC橋	1
103	平芝3号橋	西之門一平芝線	14.8	14.0	PC橋	1
104	東陶橋	御嵩155号線	9.4	10.2	PC橋	1
105	柳澤1号橋	柳澤一青木線	8.3	8.2	PC橋	1
106	柳澤2号橋	柳澤一青木線	4.0	7.5	溝橋	1
107	新木野2号橋	柳澤一長瀬洞線	7.0	13.2	溝橋	1
108	佐渡橋	中19号線	2.9	4.6	溝橋	1
109	大庭橋	中28号線	9.9	5.2	PC橋	1
110	大庭前2号橋	中29号線	8.4	4.5	PC橋	1
111	真名田洞橋	中59号線	2.4	8.4	RC橋	1
112	大庭前1号橋	中81号線	2.7	3.4	RC橋	1
113	柳澤3号橋	中89号線	8.4	4.5	PC橋	1
114	柳澤4号橋	中89号線	3.5	4.4	RC橋	1
115	柳澤5号橋	中90号線	3.5	4.4	RC橋	1
116	新木野1号橋	中92号線	3.0	4.3	RC橋	1
117	長瀬洞1号橋	中99号線	2.6	3.1	溝橋	1
118	藤塚橋	中100号線	3.4	5.8	RC橋	1
119	新木野3号橋	中104号線	4.7	4.4	RC橋	1
120	大西2号橋	中115号線	9.4	1.9	鋼橋	1
121	社宮司1号橋	中138号線	3.2	4.0	溝橋	1
122	社宮司2号橋	中140号線	2.3	5.8	溝橋	1
123	西田橋	中165号線	2.7	4.8	RC橋	1
124	上地円1号橋	中171号線	6.1	3.6	PC橋	1
125	中地円橋	中173号線	9.8	5.6	PC橋	1
126	出合橋	中177号線	6.9	3.3	鋼橋	1
127	一本木橋	中244号線	2.3	6.0	溝橋	1
128	奥田橋	中186号線	2.9	3.6	RC橋	1
129	北屋敷4号橋	中192号線	3.2	15.5	溝橋	1
130	東洞1号橋	中193号線	3.3	3.4	溝橋	1
131	北屋敷3号橋	中276号線	3.3	5.0	溝橋	1
132	大王寺1号橋	中195号線	2.1	4.1	溝橋	1
133	東洞2号橋	中195号線	2.8	4.0	溝橋	1
134	大王寺2号橋	中200号線	3.1	4.5	RC橋	1
135	大王寺3号橋	中201号線	4.5	4.8	RC橋	1
136	北屋敷1号橋	中203号線	3.2	9.0	溝橋	1
137	北屋敷2号橋	中204号線	3.1	7.0	溝橋	1
138	ヒラン橋	中253号線	4.0	4.2	RC橋	1
139	涯下橋	柳澤一青木線	12.3	7.9	PC橋	1
140	栗ヶ坪橋	笠田一杉ヶ洞線	5.8	3.5	RC橋	1
141	欠ノ下橋	笠田一杉ヶ洞線	5.0	4.2	鋼橋	1
142	土橋	伏見1号線	9.5	7.2	PC橋	1
143	階子田1号橋	伏見192号線	7.8	13.3	PC橋	1
144	大坪橋	伏見3号線	3.3	10.5	溝橋	1
145	白山橋	伏見22号線	7.2	3.8	鋼橋	1
146	赤根橋	伏見24号線	8.2	3.8	鋼橋	1
147	下洞橋	伏見27号線	4.7	3.7	PC橋	1
148	坂本橋	伏見30号線	9.2	3.4	RC橋	1
149	金ヶ崎橋	伏見39号線	12.5	5.2	PC橋	1
150	樋角橋	伏見40号線	9.4	3.7	PC橋	1
151	東坂下1号橋	伏見69号線	2.2	7.5	溝橋	1
152	横枕橋	伏見73号線	9.7	4.8	PC橋	1
153	岩崎2号橋	伏見77号線	3.9	6.0	RC橋	1
154	東柿外戸橋	伏見78号線	2.6	9.0	溝橋	1
155	大洞1号橋	伏見200号線	4.0	3.9	溝橋	1

＜橋種別箇所数及び割合＞

- ✓ コンクリート桁の橋梁（RC 橋、PC 橋、溝橋）が 86%、鋼桁の橋梁が 13%である。
- ✓ 平均橋長は、RC 構造の橋梁が約 5m、PC 橋が約 17m、鋼橋が約 18mである。

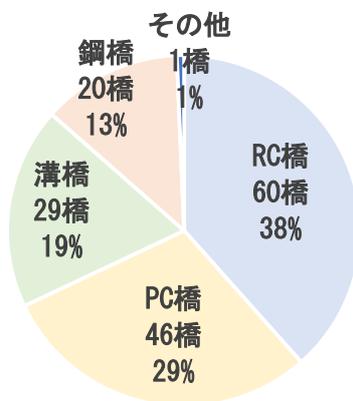


図 1-1 本町の橋種別箇所数及び割合



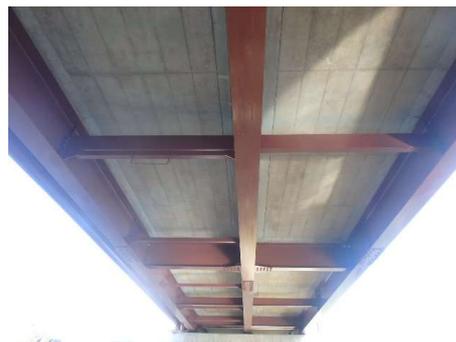
RC 橋（美佐野高橋）



PC 橋（野崎橋）



溝橋（新木野 2 号橋）



鋼橋（木下橋）

2. 点 検

(1) 橋梁点検の種類

橋梁点検は、日常点検、初期点検、定期点検、臨時点検、調査・監視等を含んだ総称であるが、本計画は定期点検を対象とし、「岐阜県橋梁点検マニュアル」に基づき実施する。

表 2-1 橋梁点検の種類

点 検	内 容
日 常 点 検	日々の道路パトロールにより、路面や防護柵の損傷を発見し、直ちに応急的な修繕を実施する。
初 期 点 検	竣工（新設工事）後の適切な時期に実施し、初期に発生する劣化の進行を防止する。
定 期 点 検	原則 5 年に 1 回の頻度で定期的に実施し、損傷や劣化を観て健全性を診断する。
臨 時 点 検	特定の問題に対して臨時的に実施し、日常点検や定期点検の内容を補足する。
調 査	設計を実施するために必要となる情報を収集する。
監 視	対策を実施するまでの期間、道路橋の管理への活用を予定し予め決めた箇所の挙動等を追跡的かつ定量的に把握する。

(2) 定期点検

老朽化した橋梁について、定期的に橋梁点検を実施することで、早期に劣化や損傷に伴って発生する問題を発見し、予防保全の考え方で計画的に維持管理して、橋梁の長寿命化を図ること、また、老朽化により問題となるコンクリート片の落下による第三者被害を予防することを目的に実施する。

近接目視による点検状況



3. 健全性評価

(1) 健全性評価方法

道路橋毎の健全性は、部材単位の診断結果を踏まえて、道路橋毎で総合的に判定されるが、一般的には、構造物の機能に影響を及ぼす主要な部材に着目して、最も厳しい評価で代表させることができる。

(2) 健全性評価

健全性の診断は表 3-1 の区分によって行う。

表 3-1 判定区分

区 分		状 態
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

(3) 老朽化の状況

定期点検の診断結果を図 3-1 に示す。

健全性 I の橋梁が 72%、健全性 II の橋梁が 28%である。

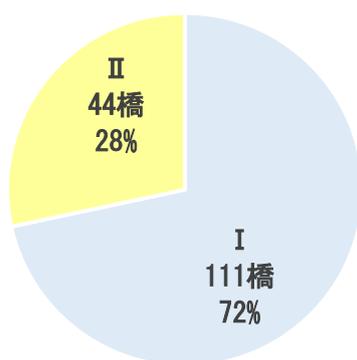


図 3-1 本町の健全性診断結果

4. 対策の優先順位の考え方

(1) 補修の優先順位付け

点検結果に基づき、効果的な維持及び修繕が図れるよう必要な措置を講じる。

対策の優先順位は、損傷の程度や損傷位置から診断される施設の健全性の他、迂回路の有無や路線の重要度、第三者への影響等を総合的に判断して決定する。

5. 新技術の活用方針

(1) 方針

維持管理に係わるコスト縮減等に取り組むため、すべての橋梁で「岐阜県点検支援技術活用の手引き」や国土交通省の「点検支援技術性能カタログ」に記載されている新技術、新技術情報提供システム（NETIS）の登録技術等の活用を検討し、コスト縮減を図る。

(2) 目標

「岐阜県点検支援技術活用の手引き」に示される対象橋梁について、点検支援技術の活用を検討し、令和10年度までに総額約100万円のコスト縮減を目指す。

6. 費用縮減に関する具体的な方針

(1) 方針

1.1 予防保全型の維持管理への移行

事後保全型の維持管理から予防保全型の維持管理に移行することにより、中長期的な修繕費用の削減を図る。

1.2 集約化・撤去、機能縮小

社会経済情勢や施設の利用状況等の変化に応じた適正な配置のための集約化・撤去、機能縮小を適宜検討する。

(2) 目標

2.1 予防保全型の維持管理への移行

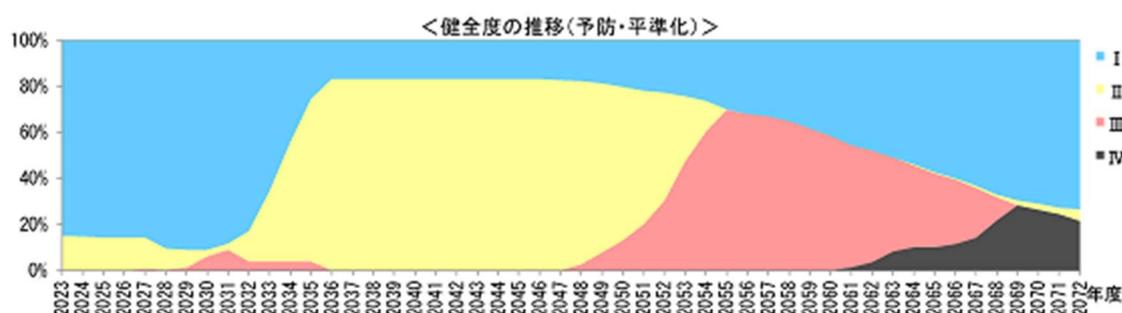
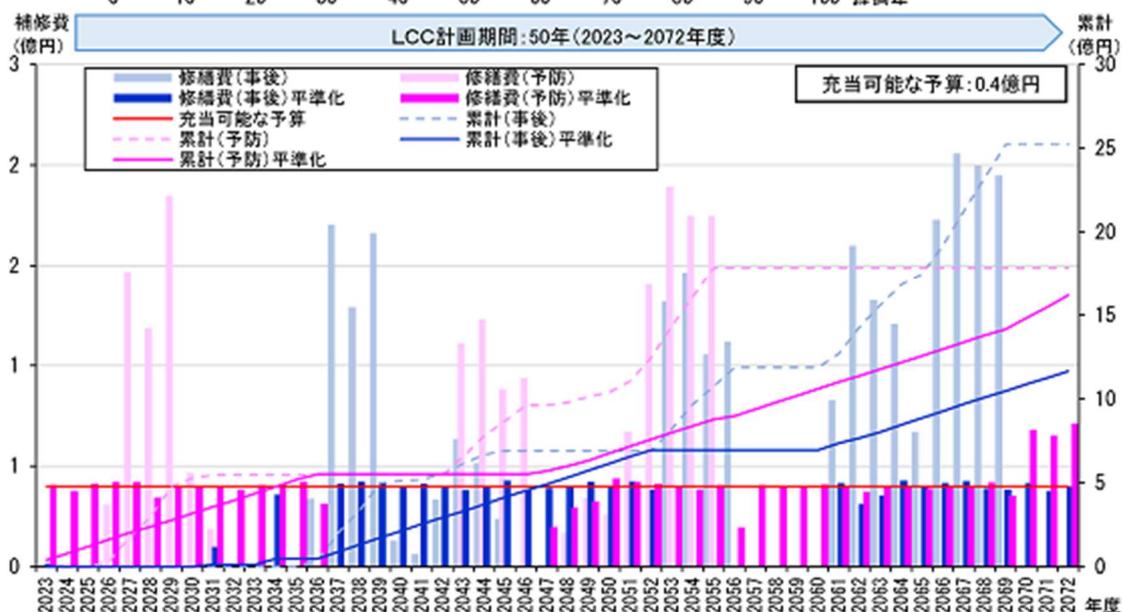
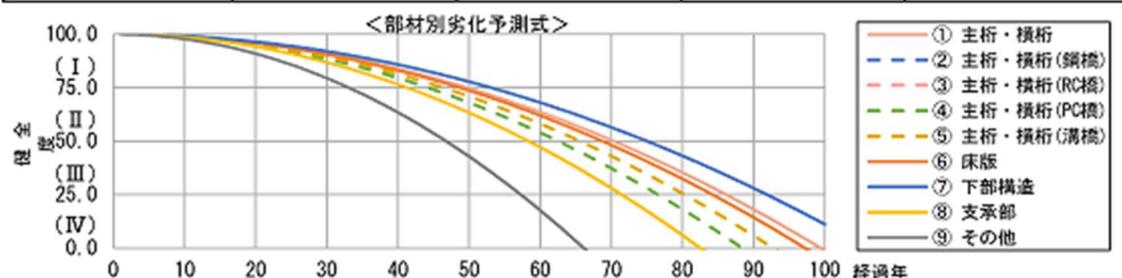
50年間の橋梁維持管理を、事後保全型から予防保全型に移行し、橋梁の長寿命化を図ることにより、約29%（約7億4千万円）のコスト縮減を図る。

また、年度毎の維持管理費用を平準化させることで、財政への集中的な負担を軽減する。なお、この維持管理費用の算出は令和4年度までの点検結果に基づき検討したものであり、今後は最新の知見、点検結果等に基づいて見直しを行い、実態を踏まえた最適な計画に更新していく。

2.2 集約化・撤去、機能縮小

迂回路が存在し集約が可能な橋梁について、令和10年度までに2橋の撤去に向けた検討・調整を行い、維持管理費用約100万円のコスト縮減を目指す。

点検実施数	判定区分			
	I	II	III	IV
155	111	44	0	0



<管理方法別修繕費用合計> 百万円

	2023~2032	2033~2042	2043~2052	2053~2062	2063~2072	合計
事後保全型管理	1	552	139	739	1,093	2,524
予防保全型管理	548	0	700	539	1	1,788
予防平準化実施	395	155	209	378	482	1,619

	事後保全型管理	予防保全型管理	削減率	予防平準化実施
平均修繕費	0.5億円/年	0.4億円/年	29%	0.3億円/年

7. フォローアップ

定期点検等の実施により新たに発見された損傷については、その優先順位を考慮し、適宜個別施設計画の見直し（フォローアップ）を行う。

8. 個別の構造物毎の事項

定期点検後の健全性評価、劣化予測、ライフサイクルコストの算定、対策優先順位等を踏まえた当町の長寿命化修繕計画【個別施設計画】を別表に示す。

15m未満橋梁の個別施設計画（計画期間は令和5年度より10年間）

令和7年7月更新

橋梁ID	橋梁名	町道路線名	架設年度	橋長 (m)	幅員 (m)	径間	健全性 判定	法定点検計画								補修計画（調査設計は○、施工は●で表示）								対策内容	対策費用				
								R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R5	R6	R7	R8	R9	R10			R11	R12	R13	R14
15222	下洞橋	伏見27号線	不明	4.7	3.7	1	II			○					○													修繕	5百万円
15223	坂本橋	伏見30号線	不明	9.2	3.4	1	I			○					○														—
15224	金ヶ崎橋	伏見39号線	2003	12.5	5.2	1	I			○					○														—
15225	樋角橋	伏見40号線	不明	9.4	3.7	1	I			○					○														—
15226	東坂下1号橋	伏見69号線	不明	2.2	7.5	1	II			○					○												修繕	5百万円	
15227	横枕橋	伏見73号線	不明	9.7	4.8	1	I			○					○														—
15228	岩崎2号橋	伏見77号線	不明	3.9	6.0	1	I			○					○														—
15229	東柿外戸橋	伏見78号線	不明	2.6	9.0	1	I			○					○														—
15231	大洞1号橋	伏見200号線	不明	4.0	3.9	1	I							○															—
15232	階子田2号橋	伏見192号線	不明	7.0	10.2	1	I							○															—
	15m未満2m以上	136橋						28	26	43	14	26	27	26	27	29	27												